

アジア低炭素・循環型社会構築力強化プログラム事業

100百万円(137百万円)

廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室

1. 事業の概要

我が国は、G8において3Rイニシアティブを展開し、またアジア3R推進フォーラムを提唱し設立するなど、廃棄物管理・3Rに関する国際的議論を推進してきており、引き続き国際社会において循環型社会構築にリーダーシップを取り、我が国の制度、システム、技術を海外に積極的に紹介し、国際社会に大きく貢献することが重要である。

このため、我が国の知見・技術を活用して、アジア、さらに世界的な3Rの実行を推進するため、3R推進国際協力プランを立案し、その実施を図るとともに、特にアジアにおける3R推進のための体制整備や情報共有をはじめとする取組を展開する。

2. 事業計画

(1) 3R推進国際協力プランの検討

3Rの推進と資源の持続可能な管理とを関連づける国際的な議論の潮流を踏まえ、資源の有効活用による環境負荷低減の観点を含めた国際的な循環型社会構築の方向性に関する3R推進国際協力プランを策定し、これに基づく国際協力を推進する。

(2) アジア各国の低炭素・循環型社会構築の計画的推進支援

廃棄物の発生量が増大し質も多様化するアジア各国が、温暖化対策にも配慮しつつ廃棄物管理や3Rを推進するための政策立案実施の支援を行う。

(3) 南東・東アジア環境と保健に関する地域フォーラム廃棄物作業部会における活動経費

「南東・東アジア環境と保健に関する地域フォーラム」の下に設置されている廃棄物作業部会の作業計画に基づく活動として、医療廃棄物及び都市廃棄物の優良事例の共有等を行う。

(4) 3 R ナレッジハブ整備強化事業

アジア各国での 3 R 施策推進のための知識基盤として構築された「3 R ナレッジハブ」において、3 R 関連技術・政策・国際協力の人材・組織の情報整備等を行う。

(5) アジア循環型社会構築検討調査費

アジアにおける 3 R ・廃棄物関係者・専門家間での連携と情報共有を促進し、各国のリサイクル制度等の政策の発展を踏まえ、東アジア全体での循環型社会の実現に向けて、課題、政策手段の検討評価を行う。

3 . 施策の効果

我が国のイニシアティブによるアジア 3 R 推進フォーラム等の国際枠組を活用した戦略的な 3 R 国際協力の推進

アジア各国における 3 R ・廃棄物の適正処理能力の向上

我が国の先進的な 3 R 技術・システムの国際的な展開

政策担当者レベル、研究者レベルでのアジア各国間の連携の強化

3 R に関する国際的な研究の推進による科学的基盤の強化

G 8 等での 3 R 推進の取組においてリーダーシップを発揮

アジア低炭素・循環型社会構築力強化プログラム事業

アジアでの廃棄物に関する課題

廃棄物の発生の拡大と質の多様化

廃棄物や循環資源の国境を越えた移動

資源価格の高騰

アプローチ

- ・各国協調の取組
- ・各国取組における3Rの優先化
- ・3Rの具体的な行動の実践
- ・各主体 政府(国、自治体)、事業者、大学、NGO、住民 の能力形成・参加・協力

多国間協力の下での取組

二国間協力

アジア3R推進フォーラム

UNEP資源パネル
(世界的な研究者によるパネル)

南東・東アジア 環境と保健に関する閣僚級地域フォーラム

3Rナレッジハブ
循環技術の拠点整備
研究ネットワーク体制

各国の3R国家戦略策定を支援

H24予算要求事項

東アジア低炭素、循環型社会政策検討評価調査費

3R推進国際協力プランの策定

アジア3R推進フォーラムの活動促進
・フォーラムの下での各主体のネットワークの推進支援
・各主体の活動推進

南東・東アジア環境と保健に関する地域フォーラム廃棄物作業部会における活動
・医療廃棄物、都市廃棄物の優良事例の共有、分析

「持続可能な資源管理に関する国際パネル」への対応
3Rナレッジハブ整備強化事業

アジア各国の低炭素・循環型社会構築の計画的推進支援

アジアの循環型社会構築への日本のリーダーシップ発揮

静脈産業の海外展開に資する制度構築支援